

お知らせ

記者発表資料 令和2年 7月20日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和2年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第1回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、令和2年度第1回定例会議を令和2年6月22日（月）に開催し、令和元年10月1日から令和2年3月31日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した5件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

<問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局
082-511-3900（代表）

総務部 総括調整官 すずき やすひこ
鈴木 靖彦（内線103）

◎総務部 契約管理官 にいばやし けんじ
新林 健二（内線130）

港湾空港部 品質確保室長 いちだ てるき
市田 輝喜（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

開催日及び場所	令和2年6月22日(月) 白島庁舎会議室	
委員	野田 和裕 (広島大学大学院法務研究科教授) 鈴木 素之 (山口大学大学院創成科学研究科教授) 佐久間 剛 (中国経済連合会前常務理事)	
審議対象期間	令和元年10月1日～令和2年3月31日	
抽出案件	計 5件	(備考)
工 事		
一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事)	1件	別紙1のとおり
一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2件	〃
建設コンサルタント業務等	1件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1件	別紙1のとおり
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1

【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
徳山下松港下松地区栈橋(-19m)等築造工事	港湾土木工事	4	4	令和元年11月20日	五洋・大本・井森特定建設工事共同企業体	4,067,800	92.22

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
広島港海田地区岸壁(-7.5m)改良工事(その2)	港湾土木工事	2	2	令和元年12月24日	タチバナ工業(株)	199,991	99.94
徳山下松港徳山地区航路(-14m)浚渫工事(その3)	港湾等しゅんせつ工事	2	2	令和2年3月26日	宇部工業(株)	157,300	90.14

【建設コンサルタント等業務】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
宇部港本港地区航路(-13m)磁気探査	測量・調査	令和2年1月9日	日本ジタン(株)	12,848	79.39

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業務名	業務分類	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
海面清掃船「おんど2000」修理工事	役務の提供等	令和元年11月14日	石田造船(株)	117,370	99.94

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「徳山下松港下松地区栈橋(-19m)等築造工事」</p> <p>Q1. 質疑内容が技術提案に関する事項のため非公表</p> <p>Q2. 工事概要にある図で、施工が完了している箇所があるようだが、施工が完了している部分の業者と今回施工する箇所の落札業者と同じか。</p> <p>Q3. 質疑内容が技術提案に関する事項のため非公表</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>A1. 回答内容が技術提案に関する事項のため非公表</p> <p>A2. まだほとんど施工が完了していなくて、順次発注を行っている段階。施工済の箇所を施工した業者と、今回施工を行う落札業者とは違う。</p> <p>A3. 回答内容が技術提案に関する事項のため非公表</p>
<p>②「広島港海田地区岸壁(-7.5m)改良工事(その2)」</p> <p>Q1. 入札調書中の技術提案等の加算点数で、今回タチバナ工業は標準案で参加しているが、なぜ加算点数を獲得しないと考えられるのか。</p> <p>Q2. タチバナ工業は、企業における同種工事の施工実績における適否で、タチバナ工業が申請した工事成績が81点とあるが、81点というのはどのぐらいのレベルなのか。</p> <p>Q3. 一般競争入札参加資格要件等一覧表の中の同種工事の工種・規模の決定根拠で、工種については、十分な競争性を確保する観点から「補修」まで拡大し、また対象施設についても、「港湾構造物」まで拡大しているが、今回の工事は、特殊性がある或いは事例が少ない工事だったのか。</p> <p>Q4. 今回広島港海田地区岸壁(-7.5m)改良工事(その2)とあるが、(その1)工事での入札参加業者を教えて欲しい。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>A1. タチバナ工業がなぜ標準案で参加したかについては、確認していないので把握をしていないが、同社の資格等級はB等級であり、B等級のみで発注する場合は、技術提案を求めない方式としているので、今回も標準案で参加されたものと推測される。</p> <p>A2. 中国地方整備局(港湾空港関係)管内における、工事成績の点数としては高いと言える。</p> <p>A3. 工種を「断面修復又はひび割れ補修又はペトドラタム被覆」とし対象施設「港湾構造物」の場合でも参加可能業者は14社であり事例が少ないと言える。そのため、工種を「補修」まで拡大することにより、参加可能業者数は、58社まで拡大させている。</p> <p>A4. 当初分任官契約で発注を行ったが、分任官工事の予定価格限度額を超えたため、(その1)工事を取りやめた。その後再度金額等を精査し、(その2)工事として本官契約で改めて発注を行った。</p>

③「徳山下松港徳山地区航路(-14m)浚渫工事(その3)」

Q1. 工事概要の資料で、施工箇所が逆L時型のようにになっているが、なぜそのようになったのか。

A1. 通常であれば、長方形等で発注するのだが、20年前に一度浚渫しており、逆L時型の箇所以外は水深が確保されていることから、今回の施工範囲となった。

○この入札・契約は適切であると判断します。

④「宇部港本港地区航路(-13m)磁気探査」

Q1. 入札説明書中の企業の地域貢献度を評価する表の中に、注意書きで「災害協定は参加表明者が加盟する団体が締結したものも有効とする。」と書いてあるが、単体の企業と団体で締結するとはなにか違うのか。

A1. 単体の企業で災害協定を締結しているものは基本的にないが、企業が災害協定を締結している団体と協定を結んでいれば、災害協定を締結したものとして評価している。

Q2. 磁気探査で爆破物等が発見された場合は、どのような事務処理となるのか。またその場合は、年度内に処理は完了するのか。

A2. 港湾管理者である山口県宇部港湾管理事務所等へ発見物・発見状況等の通知を行う。港長である宇部海上保安署は、その通知を受け、自衛隊(海上自衛隊下関基地隊)へ連絡を行い、自衛隊による現地撤去作業により引き渡す。また爆破物等が発見された場合は、年度内に処理が完了するものと認識している。

○この入札・契約は適切であると判断します。

⑤「海面清掃船「おんど2000」修理工事」

Q1. おんど2000の船は、総トン数が144トンで発注等級はB等級であるが、A等級及びC等級まで拡大している。B及びA等級で競争参加可能業者が7社いるが、7社では競争性が確保出来てるとは言えないのか。

A1. 7社でも競争性がないとは言えないが、運輸局の中間・定期検査の実績がある業者は、本修理工事の対応は可能であると考え、C等級で運輸局の中間・定期検査を受けた実績のある業者が有ることを確認し、より一層の競争性を確保する観点からC等級も競争参加資格に含め、幅広く参加資格要件を設定している。

Q2. 発注方式の区分の中で、総トン数とあるが、この総トン数とは過去に修理をおこなった船の総トン数を、合計した数量のことか。

A2. 合計した数量ではなく、一隻あたりの総トン数を指している。

○この入札・契約は適切であると判断します。

--	--

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
2. 指名停止等の運用状況の報告 ・ 3件	意見・質問なし
3. 再度入札における一位不働状況の報告 ・ 1件	意見・質問なし
4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 該当なし	意見・質問なし
5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
6. 一者応札の発生状況の報告 ・ 4件	意見・質問なし
7. 不調・不落の発生状況の報告 ・ 3件	意見・質問なし
8. 高落札率の発生状況の報告 ・ 7件	意見・質問なし
9. 再苦情処理の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし